

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年3月7日(2019.3.7)

【公開番号】特開2018-138545(P2018-138545A)

【公開日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【年通号数】公開・登録公報2018-034

【出願番号】特願2018-42557(P2018-42557)

【国際特許分類】

C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 1 2 N	15/13	(2006.01)
C 1 2 N	15/85	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)
C 0 7 K	16/46	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	47/68	(2017.01)
A 6 1 K	31/404	(2006.01)
A 6 1 K	31/506	(2006.01)
A 6 1 K	51/10	(2006.01)
A 6 1 K	49/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K	16/28	
C 1 2 N	15/13	Z N A
C 1 2 N	15/85	Z
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/10	
C 1 2 P	21/08	
C 0 7 K	16/46	
C 0 7 K	19/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N

A 6 1 K	47/68	
A 6 1 K	31/404	
A 6 1 K	31/506	
A 6 1 K	51/10	
A 6 1 K	49/00	
A 6 1 K	45/00	
G 0 1 N	33/53	D

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月28日(2019.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0611

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0611】

本明細書に引用される全ての参考文献(特許出願、特許、及び刊行物を含む)は、あたかも各々の個々の刊行物又は特許又は特許出願が、あらゆる目的のために引用により完全に本明細書中に組み込まれることが具体的かつ個別的に示されるのと同じ程度まで、引用により完全に及びあらゆる目的のために本明細書中に組み込まれる。

本件出願は、以下の構成の発明を提供する。

(構成1)

軽鎖可変領域(「VL」)及び重鎖可変領域(「VH」)を含む、ヒトKITに免疫特異的に結合する単離された抗体又はその抗原結合断片であって:

- (i) 該VLが配列番号8のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号4のアミノ酸配列を含むか;
- (ii) 該VLが配列番号10のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号3のアミノ酸配列を含むか;
- (iii) 該VLが配列番号8のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号6のアミノ酸配列を含むか;
- (iv) 該VLが配列番号7のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号5のアミノ酸配列を含むか;
- (v) 該VLが配列番号7のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号2のアミノ酸配列を含むか;
- (vi) 該VLが配列番号7のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号3のアミノ酸配列を含むか;
- (vii) 該VLが配列番号7のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号4のアミノ酸配列を含むか;
- (viii) 該VLが配列番号7のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号6のアミノ酸配列を含むか;
- (ix) 該VLが配列番号8のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号2のアミノ酸配列を含むか;
- (x) 該VLが配列番号8のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号3のアミノ酸配列を含むか;
- (xi) 該VLが配列番号8のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号5のアミノ酸配列を含むか;
- (xii) 該VLが配列番号9のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号2のアミノ酸配列を含むか;
- (xiii) 該VLが配列番号9のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号3のアミノ酸配列を含むか;
- (xiv) 該VLが配列番号9のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号4のアミノ酸配列を含むか;
- (xv) 該VLが配列番号9のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号5のアミノ酸配列を含むか;

i

(xvi) 該VLが配列番号9のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号6のアミノ酸配列を含むか;

(xvii) 該VLが配列番号10のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号2のアミノ酸配列を含むか;

(xviii) 該VLが配列番号10のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号4のアミノ酸配列を含むか;

(xix) 該VLが配列番号10のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号5のアミノ酸配列を含むか;又は

(xx) 該VLが配列番号10のアミノ酸配列を含み、該VHが配列番号6のアミノ酸配列を含む

、
前記単離された抗体又はその抗原結合断片。

(構成2)

ヒトKITに免疫特異的に結合する単離された抗体又はその抗原結合断片であって、

(i) それぞれ配列番号19、20及び21のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号2のアミノ酸配列を含むVH、

(ii) それぞれ配列番号19、20及び21のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号3のアミノ酸配列を含むVH、

(iii) それぞれ配列番号19、20及び21のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号4のアミノ酸配列を含むVH、

(iv) それぞれ配列番号19、20及び21のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号5のアミノ酸配列を含むVH、

(v) それぞれ配列番号19、20及び21のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号6のアミノ酸配列を含むVH、

(vi) それぞれ配列番号66、67及び68のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号2のアミノ酸配列を含むVH、

(vii) それぞれ配列番号66、67及び68のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号3のアミノ酸配列を含むVH、

(viii) それぞれ配列番号66、67及び68のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号4のアミノ酸配列を含むVH、

(ix) それぞれ配列番号66、67及び68のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号5のアミノ酸配列を含むVH、

(x) それぞれ配列番号66、67及び68のアミノ酸配列を含むVL CDR1、VL CDR2及びVL CDR3を含むVL、及び、配列番号6のアミノ酸配列を含むVH、

(xi) 配列番号7のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号16、17及び18のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xii) 配列番号8のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号16、17及び18のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xiii) 配列番号9のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号16、17及び18のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xiv) 配列番号10のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号16、17及び18のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xv) 配列番号7のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号56、57及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xvi) 配列番号8のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号56、57及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xvii) 配列番号9のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号56、57及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xviii) 配列番号10のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号56、57及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xix) 配列番号7のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号64、65及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xx) 配列番号8のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号64、65及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xxi) 配列番号9のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号64、65及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xxii) 配列番号10のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号64、65及び58のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xxiii) 配列番号7のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号70、71及び72のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

(xxiv) 配列番号8のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号70、71及び72のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、又は

(xxv) 配列番号9のアミノ酸配列を含むVL、及び、それぞれ配列番号70、71及び72のアミノ酸配列を含むVH CDR1、VH CDR2及びVH CDR3を含むVH、

を含む、前記単離された抗体又はその抗原結合断片。

(構成3)

(i) アミノ酸配列:

DI VMTQSPSPX_{K1}LSASVGDRTVITCKASQNVRTNVAWYQQKPGKAPKX_{K2}LIYSASYRYSQVDPDRFX_{K3}GSGSGTDFLTLSLQX_{K4}EDFAX_{K5}YX_{K6}CQQYNSYPRTFGGGTKVEIK (配列番号12)

(ここで、X_{K1}は、芳香族又は脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K2}は、脂肪族側鎖又は脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K3}は、脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K4}は、脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であるか、又はPであり、X_{K5}は、荷電又は酸性側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K6}は、芳香族側鎖を有するアミノ酸である)を含むVL;及び

(ii) それぞれ、配列番号16、配列番号17、及び配列番号18のアミノ酸配列を有するVH CDR1、VH CDR2、及びVH CDR3を含むVH

を含む、ヒトKITに免疫特異的に結合する単離された抗体又はその抗原結合断片であって

、
該VL及びVHは、ヒトにおいて非免疫原性であり、

該抗体又はその抗原結合断片は、ELISAにより測定したとき、約600pM以下のIC50で、KITのチロシンリン酸化を阻害し、

該抗体又はその抗原結合断片は、KIT受容体内在化を誘導する、

前記単離された抗体又はその抗原結合断片。

(構成4)

(i) それぞれ、配列番号19、配列番号20、及び配列番号21のアミノ酸配列を有するVL CDR1、VL CDR2、及びVL CDR3を含むVL;及び

(ii) アミノ酸配列:

QVQLVQSGAEX_{H1}KKPGASVKX_{H2}SCKASGYTFTDYYINWVX_{H3}QAPGKGLEWIARIYPGSGNTYYNEKFKGRX_{H4}TX_{H5}TAX_{H6}KSTSTAYMX_{H7}LSSLRSEDX_{H8}AVYFCARGVYFDYWGQGTITVTVSS (配列番号11)

(ここで、X_{H1}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H2}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H3}は、極性又は塩基性側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H4}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H5}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H6}は、酸性側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H7}は、酸性又はアミド誘導体側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H8}は、脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸である)を含むVH

を含む、ヒトKITに免疫特異的に結合する単離された抗体又はその抗原結合断片であって

、
該VL及びVHは、ヒトにおいて非免疫原性であり、

該抗体又はその抗原結合断片は、ELISAにより測定したとき、約600pM以下のIC50で、KITのチロシンリン酸化を阻害し、

該抗体又はその抗原結合断片は、KIT受容体内在化を誘導する、

前記単離された抗体又はその抗原結合断片。

(構成5)

(i)アミノ酸配列:

DIIVMTQSPSPX_{K1}LSASVGDRTVITCKASQNVRTNVAWYQQKPGKAPKX_{K2}LIYSASYRYSQVDPDRFX_{K3}GSGSGTDFTLT
ISSLQX_{K4}EDFAX_{K5}YX_{K6}CQQYNSYPRTFGGGTKVEIK (配列番号12)

(ここで、X_{K1}は、芳香族又は脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K2}は、脂肪族側鎖又は脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K3}は、脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K4}は、脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸であるか、又はPであり、X_{K5}は、荷電又は酸性側鎖を有するアミノ酸であり、X_{K6}は、芳香族側鎖を有するアミノ酸である)を含むVL;及び

(ii)アミノ酸配列:

QVQLVQSGAEX_{H1}KKPGASVKX_{H2}SCKASGYTFTDYYINWVX_{H3}QAPGKGLEWIIARIYPGSGNTYYNEKFKGRX_{H4}TX_{H5}
TAX_{H6}KSTSTAYMX_{H7}LSSLRSEDX_{H8}AVYFCARGVYFDYWGQGTITVTVSS (配列番号11)

(ここで、X_{H1}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H2}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H3}は、極性又は塩基性側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H4}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H5}は、脂肪族側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H6}は、酸性側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H7}は、酸性又はアミド誘導体側鎖を有するアミノ酸であり、X_{H8}は、脂肪族ヒドロキシル側鎖を有するアミノ酸である)を含むVH

を含む、構成3又は4記載の抗体。

(構成6)

X_{K1}が、アミノ酸F又はSであり、X_{K2}が、アミノ酸A又はSであり、X_{K3}が、アミノ酸T又はSであり、X_{K4}が、アミノ酸S又はPであり、X_{K5}が、アミノ酸D又はTであり、X_{K6}が、アミノ酸F又はYである、構成3又は5記載の抗体。

(構成7)

X_{H1}が、アミノ酸L又はVであり、X_{H2}が、アミノ酸L又はVであり、X_{H3}が、アミノ酸K又はRであり、X_{H4}が、アミノ酸V又はAであり、X_{H5}が、アミノ酸L又はIであり、X_{H6}が、アミノ酸E又はDであり、X_{H7}が、アミノ酸Q又はEであり、X_{H8}が、アミノ酸S又はTである、構成4又は5記載の抗体。

(構成8)

フローサイトメトリーにより測定したとき、約150pM以下のEC50で、野生型KITを組換え発現するCHO細胞に特異的に結合する、構成1~7のいずれか一項記載の抗体。

(構成9)

少なくとも1.0µg/mL、又は少なくとも1.1µg/mL、又は少なくとも1.2µg/mLの力価で、CHO細胞で発現させることができる、構成1~8のいずれか一項記載の抗体。

(構成10)

ヒト重鎖定常領域及びヒト軽鎖定常領域を含む、構成1~9のいずれか一項記載の抗体。

(構成11)

IgG抗体である、構成10記載の抗体。

(構成12)

IgG1抗体である、構成11記載の抗体。

(構成13)

IgG4抗体である、構成11記載の抗体。

(構成14)

ヒトカッパ軽鎖定常領域を含む、構成10~13のいずれか一項記載の抗体。

(構成15)

ヒトラムダ軽鎖定常領域を含む、構成10~13のいずれか一項記載の抗体。

(構成16)

ヒトカッパ軽鎖定常領域及びヒトガンマ重鎖定常領域を含む、構成10記載の抗体。

(構成17)

モノクローナル抗体である、構成1~16のいずれか一項記載の抗体。

(構成 1 8)

抗原結合断片又はFab断片である、構成1～9のいずれか一項記載の抗体。

(構成 1 9)

二重特異性抗体である、構成1～18のいずれか一項記載の抗体。

(構成 2 0)

異種ポリペプチドに融合している、構成1～19のいずれか一項記載の抗体。

(構成 2 1)

薬剤に連結された構成1～20のいずれか一項記載の抗体又はその抗原結合断片を含むコンジュゲート。

(構成 2 2)

前記薬剤が毒素である、構成21記載のコンジュゲート。

(構成 2 3)

前記毒素が、アブリン、リシンA、緑膿菌外毒素、コレラ毒素、又はジフテリア毒素である、構成22記載のコンジュゲート。

(構成 2 4)

細胞によって内在化される、構成21～23のいずれか一項記載のコンジュゲート。

(構成 2 5)

構成21～24のいずれか一項記載のコンジュゲートを含む、医薬組成物。

(構成 2 6)

構成1～20のいずれか一項記載の抗体を含む、医薬組成物。

(構成 2 7)

構成1～20のいずれか一項記載の抗体のVH鎖領域、VL鎖領域、又はVL鎖領域とVH鎖領域の両方をコードするヌクレオチド配列を含むポリヌクレオチド。

(構成 2 8)

構成27記載のポリヌクレオチドを含むベクター。

(構成 2 9)

哺乳動物発現ベクターである、構成28記載のベクター。

(構成 3 0)

構成28又は29記載のベクター又は構成27記載の1以上のポリヌクレオチドを含む宿主細胞。

(構成 3 1)

構成1～20のいずれか一項記載の抗体を産生する単離された細胞。

(構成 3 2)

ヒトKITに特異的に結合する抗体を発現することができる、構成27記載の1以上のポリヌクレオチドを含む単離された細胞。

(構成 3 3)

構成28又は29記載のベクターを含む細胞。

(構成 3 4)

構成1～20のいずれか一項記載の抗体を含むキット。

(構成 3 5)

構成21～24のいずれか一項記載のコンジュゲートを含むキット。

(構成 3 6)

構成1～20のいずれか一項記載の抗体を含む、KIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物であって、該KIT関連障害が、癌、炎症性疾患、及び線維症からなる群から選択される、前記医薬組成物。

(構成 3 7)

構成21～24のいずれか一項記載のコンジュゲートを含む、KIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物であって、該KIT関連障害が、癌、炎症性疾患、及び線維症からなる群から選択される、前記医薬組成物。

(構成 3 8)

前記癌が、白血病、慢性骨髄性白血病、肺癌、小細胞肺癌、又は消化管間質腫瘍である、構成36又は37記載のKIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物。

(構成39)

前記癌が、チロシンキナーゼ阻害剤による治療に不応性である、構成36～38のいずれか一項記載のKIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物。

(構成40)

前記チロシンキナーゼ阻害剤が、メシル酸イマチニブ又はSU11248である、構成39記載のKIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物。

(構成41)

第二の治療剤がさらに投与されるように用いられることを特徴とする、構成36～40のいずれか一項記載のKIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物。

(構成42)

前記第二の治療剤が、化学療法剤、チロシンキナーゼ阻害剤、ヒストンデアセチラーゼ阻害剤、抗体、又はサイトカインである、構成41記載のKIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物。

(構成43)

前記チロシンキナーゼ阻害剤が、メシル酸イマチニブ又はSU11248である、構成42記載のKIT関連障害を治療又は管理するための医薬組成物。

(構成44)

KIT関連障害を有する対象を診断するためのデータを取得するための方法であって、該対象から得られる細胞又は試料を構成1～20のいずれか一項記載の抗体と接触させること、及び該細胞又は該試料におけるKITの発現レベルを検出することを含む、前記方法。

(構成45)

前記抗体が、検出可能な分子にコンジュゲートされている、構成44記載の方法。

(構成46)

前記検出可能な分子が、酵素、蛍光分子、発光分子、又は放射性分子である、構成45記載の方法。

(構成47)

KITを発現している細胞におけるKIT活性を阻害するためのインビトロ方法であって、該細胞を構成1～20のいずれか一項記載の抗体の有効量と接触させることを含む、前記方法

。

(構成48)

ヒトKITに免疫特異的に結合する抗体を作製する方法であって、構成30記載の宿主細胞を培養すること、及び/又は、該細胞を用いて該抗体を発現させることを含む、前記方法

。

(構成49)

前記宿主細胞から得られる抗体を精製することをさらに含む、構成48記載の方法。

专利名称(译)	抗KIT抗体及其用途		
公开(公告)号	JP2018138545A5	公开(公告)日	2019-03-07
申请号	JP2018042557	申请日	2018-03-09
[标]发明人	ヤロンハダリ エリザベスエムマンデルパウシュ フランシスジョセフカー ティモシーデビッドジョーンズ ローラクレールアレクサンドラペリー		
发明人	ヤロン ハダリ エリザベス エム.マンデル-パウシュ フランシス ジョセフ カー ティモシー デビッド ジョーンズ ローラ クレール アレクサンドラ ペリー		
IPC分类号	C07K16/28 C12N15/13 C12N15/85 C12N1/15 C12N1/19 C12N1/21 C12N5/10 C12P21/08 C07K16/46 C07K19/00 A61P43/00 A61P35/00 A61P29/00 A61P35/02 A61K39/395 A61K47/68 A61K31/404 A61K31/506 A61K51/10 A61K49/00 A61K45/00 G01N33/53		
CPC分类号	A61K31/4045 A61K31/506 A61K38/19 A61K2039/505 A61P11/06 A61P19/04 A61P29/00 A61K47 /6851 C07K16/2803 C07K2317/24 C07K2317/565 C07K2317/567 C07K2317/76 C07K2317/77 C07K2317/92 C12Y207/10001 A61K39/39533 A61K39/3955 A61K39/39558 A61K45/06 C07K16/32 C07K16/40 C07K2317/14 C07K2317/21 C07K2317/31 C07K2317/55 C07K2317/56 G01N33/566 G01N33/5748 G01N2333/70596 G01N2333/91205		
FI分类号	C07K16/28 C12N15/13.ZNA C12N15/85.Z C12N1/15 C12N1/19 C12N1/21 C12N5/10 C12P21/08 C07K16/46 C07K19/00 A61P43/00.111 A61P35/00 A61P29/00 A61P43/00.105 A61P35/02 A61P43/00. 121 A61K39/395.D A61K39/395.N A61K47/68 A61K31/404 A61K31/506 A61K51/10 A61K49/00 A61K45/00 G01N33/53.D		
F-TERM分类号	4B064/AG26 4B064/AG27 4B064/CA10 4B064/CA19 4B064/CC24 4B064/DA01 4B064/DA13 4B065 /AA01X 4B065/AA57X 4B065/AA83X 4B065/AA86X 4B065/AA87X 4B065/AA90X 4B065/AA90Y 4B065 /AA93X 4B065/AA93Y 4B065/AB01 4B065/AC14 4B065/BA02 4B065/CA24 4B065/CA25 4B065/CA44 4B065/CA46 4C076/AA95 4C076/CC04 4C076/CC26 4C076/CC27 4C076/EE59 4C076/FF68 4C084 /AA19 4C084/NA05 4C084/ZB111 4C084/ZB211 4C084/ZB261 4C084/ZB262 4C084/ZC202 4C084 /ZC751 4C085/AA13 4C085/AA14 4C085/AA25 4C085/AA27 4C085/BB36 4C085/BB41 4C085/CC01 4C085/CC05 4C085/CC08 4C085/DD21 4C085/DD31 4C085/DD62 4C085/EE01 4C085/EE03 4C085 /HH03 4C085/HH11 4C085/KA03 4C085/KA04 4C085/KA27 4C085/KA29 4C085/KA36 4C085/KB82 4C085/LL18 4C086/AA01 4C086/AA02 4C086/BC13 4C086/BC50 4C086/GA07 4C086/GA08 4C086 /GA12 4C086/MA01 4C086/MA02 4C086/MA04 4C086/NA05 4C086/ZB26 4C086/ZC75 4H045/AA11 4H045/AA20 4H045/AA30 4H045/BA10 4H045/BA41 4H045/CA40 4H045/DA50 4H045/DA55 4H045 /DA75 4H045/DA76 4H045/EA20 4H045/FA74		
代理人(译)	石川 彻		
优先权	61/675751 2012-07-25 US 61/675762 2012-07-25 US		
其他公开文献	JP2018138545A		

摘要(译)

本发明提供免疫特异性结合人KIT的抗体或其抗原结合片段，包含编码这种抗体或其抗原结合片段的核苷酸序列的多核苷酸，以及用于产生这种抗体的表达载体和宿主细胞或其抗原结合片段。本发明还提供了缀合物和药物组合物，其包含本发明的抗体或抗原结合片段。

